男女共同参画推進プラン（第2次） 成果目標指標

基本方針	基本施策	成果指標	担当課	現状 H27	現状 H28	現状 H29	目標値 5年（3年）	目標値 10年	期間	検証 ※評価の内容に係わらず、必ず記入してください。
基本目標1　男女が互いに尊重し合える意識づくり										
(1)男女共同参画意識の形成	①男女共同参画意識の形成	男女共同参画の考え方を知っており、関心もあると回答した数／有効回答数【市民意識調査】	南砺で暮らしません課	25.5%	26.8%	24.8%	30%	―	5年	事業の性質上、活動の成果が目に見えるものではないので、成果の実感が得られにくい。事業のやり方に工夫を加えながら、地道に活動を行いたい。
基本目標2　男女の人権尊重と暴力のない社会づくり										
(1)配偶者等からの暴力の防止	①暴力を許さない社会の必要性を周知・啓発する機会の推進 ②人権尊重の意識づくりの推進	民生委員児童委員、男女共同参画推進員等を対象としたDV防止講座の年間実施回数【担当課目標指数】	福祉課	0回	2回	1回	2回／年	4回／年	10年	県主催のDV防止研修会に民生委員・児童委員、男女共同参画推進員が参加した。
(2)被害者からの相談及び自立を支える環境づくり	①安心できる身近な相談体制の充実 ②被害者の自立支援	市教育部こども課「女性・こども相談室」へのDV相談件数（実人数）【担当課目標指標】	こども課	15件	18件	12件	15件	13件	10年	身近に相談できる体制を維持していくため、専門相談員の配置を継続する。
基本目標3　男女が共に活躍できる社会づくり										
(1)政策・方針決定の場への参画推進と人材育成	①審議会・委員会等への女性参画の推進	各種行政委員の中の女性委員の割合【総合計画評価指数】	南砺で暮らしません課	26.5%	27%	28.4%	40%（40%）	―	5年	県「男女共同参画関係施策の推進及び女性の公職参加状況調査」に基づいたもの
		自治振興会（31団体）の会長・副会長の女性の数【担当課目標指数】	南砺で暮らしません課	0人	1人	1人	3人	5人	10年	自治振興会により選出方法が異なるため行政が指導することはできないが、女性の登用を推進する。
		行政推進員（354団体）の女性の数【担当課目標指数】	南砺で暮らしません課	0人	1人	1人	5人	10人	10年	行政区により選出方法を決めているので行政が指導することはできないが、女性の登用を推進する。
		市職員の管理職（主幹級以上）の女性の割合【南砺市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画より】	総務課	8%	13.7%	11.9%	10%	―	5年	今後も女性職員の登用に努める
(2)家庭・地域社会における男女共同参画の推進	①子育て支援	延長保育実施施設数【総合計画評価指数】	こども課	9箇所	9	9	9(9)	―	5年	事業内容の充実による利用環境の向上に今後も取り組んでいく。
		病後児保育施設整備数【総合計画評価指数】	こども課	4箇所	5	5	5(5)	―	5年	病児保育の開設に向けて検討していく。
		休日保育実施施設数【総合計画評価指数】	こども課	6箇所	7	7	8(8)	―	5年	事業内容の充実による利用環境の向上に今後も取り組んでいく。
		地域主体の学童保育実施数（さんさん広場）【総合計画評価指数】	こども課	5箇所	5	5	6(6)	―	5年	子どもの居場所が不足する地域について、地域と協力しながら進めていく。
		就労しながら無理なく子育てができると感じる保護者の割合【総合計画評価指数】	こども課	65.2%	63.5%	62.1%	70%（70%）	―	5年	昨今の女性の進出を支えていく施策の推進に今後も取り組んでいく。
	②高齢者の自立と介護者支援	高齢者サロン参加者数（南砺社会福祉協議会で実施しているサロン数）【南砺市社会福祉協議会目標指数】	南砺市社会福祉協議会	138	134	142	(160)人	―	3年	助成金を利用したサロンの数であり、実際にはもう少し多いと思われる。また、社協では今後は「集いの場」としてのサロンを広めるため、現在の助成金のあり方について検討中である。
	③障がい者・ひとり親家庭・外国人等の自立支援	障がい者一人当たりの障がい者支援サポーター数【総合計画評価指数】	福祉課	0.07人	0.09	0.08	0.11人（0.11人）	―	5年	ボランティア登録者の人数は、横ばいである。 H29年度は、寄り添い講座の対象者を、障がい支援者とし、スキルアップを図った。
	④ボランティア・NPO等との活動推進	ボランティア活動に参加している市民の割合【総合計画評価指数】	南砺で暮らしません課	46.8%	44.3%	42.8%	52.3%（52.3%）	―	5年	平成26年度までは増加傾向にあったが、近年は減少傾向にあります。
(4)安全・安心な環境づくりと防災体制の確立	②防災における男女共同参画の推進	防災こころえ隊員における女性隊員の割合【担当課目標指標】	総務課	0%	14.3%	20.3%	20%（15%）	30%	10年	災害時において女性の視点は欠かすことができないため、引き続き女性防災士の育成に努める
		自主防災組織（36団体）における女性防災士が配属されている団体数【担当課目標指標】	総務課	2団体	5団体	7団体	6団体（3団体）	18団体	10年	各自主防災組織を中心とした避難所運営において、女性の視点は欠かすことができないため、引き続き女性防災士の育成に努める
基本目標4　男女の健康支援										
(1)ライフステージを踏まえた心身の健康づくり支援	①乳幼児期からの健康づくり	心身ともに健康だと感じている市民の割合【総合計画評価指数】	健康課	49.3%	46.5%	46.5%	55.0%（55.0%）	―	5年	目標を達成していない。心の健康づくり、各種健診、生活習慣の改善等の取組を推進しているが、健康だと感じている人が増えていない。
		特定健診受診率【総合計画評価指数】	健康課	63.1%	62.5%	62.7%（見込）	65.0%（65.0%）	―	5年	国の受診目標60%は達成しているが、市の目標を達成していない。未受診者に対するはがきの送付や、対象者（45・50・55歳）を絞った受診勧奨を実施。富山県では1位。
基本目標5　男女共同参画社会を推進する体制づくり										
(1)推進体制の充実・強化	②男女共同参画推進員の活用	男女共同参画推進員の人数【総合計画評価指数】	南砺で暮らしません課	76人	76人	68人	74人	―	5年	県の推薦目安は自治振興会単位で1名。市ではそれを上回る2名を推薦している。（県内では富山市に次いで多い）